



2023年9月29日
東日本旅客鉄道株式会社
水戸支社

茨城デスティネーションキャンペーン期間に合わせた笠間の栗展開 エキソトでも茨城県産食材を使用したフェアが開催されます

茨城デスティネーションキャンペーン(以下、茨城DC)開催に合わせ、茨城県内の自治体、事業者、生産者などと連携をしながら、キャンペーンテーマの1つ茨城の「食」を大々的に発信します。

今回、笠間市・東日本旅客鉄道株式会社水戸支社・常陸農業協同組合の3者により、笠間の栗のブランド化を目的に設立された「笠間栗ファクトリー」産の栗ペースト等をJR東日本グループ外の事業者へ供給し、茨城DC期間に合わせた商品開発・メニューフェアがエキソト商業施設にて展開されます。



品川プリンスホテル 笠間の栗と旬の葡萄を使用した秋のアフタヌーンティースイーツコースの販売

【日程】2023年9月20日(水)～11月30日(木) 12:30～17:00 ※開催中

【場所】DINING & BAR TABLE 9 TOKYO (品川プリンスホテル メインタワー39F)

【料金】秋のアフタヌーンティースイーツコース「マロン＆葡萄」＋ドリンク約20種 6,500円(税込)

※別途会計時に13%のサービス料を加算

レストラン「DINING & BAR TABLE 9 TOKYO」にて販売する秋の味覚「栗」と「葡萄」を使用した秋のアフタヌーンティースイーツコースで「笠間の栗」をご堪能いただけます。「笠間の栗」は、栗の栽培面積・収穫量ともに全国1位の茨城県において、県内一の栽培面積を誇る代表的な産地である笠間市産の栗です。笠間市の温暖な気候や、火山灰土壌で育まれた「笠間の栗」は、おいしく薫り高く、和栗本来の味わいをお楽しみいただけます。

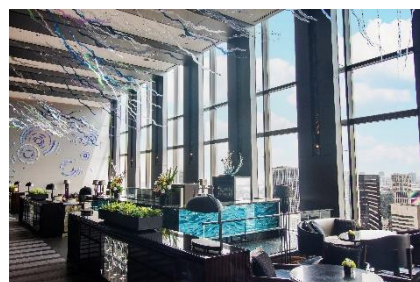
※メニューの一部に、フランス産の栗ペーストを使用しています。



秋のアフタヌーンティースイーツコース



モンブラン カシスソース添え



DINING & BAR TABLE 9 TOKYO

品川プリンスホテル 概要

約3,554室の客室とともに、映画館・水族館・ライブホール・ボウリングセンターなど豊富なエンターテインメント施設を敷地内に有する品川プリンスホテル。東京の玄関口、品川駅から徒歩約2分の好立地と、五感を刺激する飲・食・遊のさまざまな施設を活かし、バラエティ豊かな楽しみ方とおもてなしをご提供いたします。





TOKYO KAIKAN

東京會館 本館

笠間産の新栗をつかった「秋のマロンフェア」

- 新栗をふんだんに使用したプレミアムなアフタヌーンティーや、栗と旬フルーツのパフェ
- プレミアムマロンシャンテリー、モンブランなど限定スイーツ などが新登場

【日程】 2023年9月19日(火) ～ 11月30日(木) ※開催中

【場所】 東京會館(本館) イートイン&テイクアウト販売、レストランメニューで販売

期間中、秋の限定メニューを販売します。笠間産の新栗を使用した各種スイーツをイートイン&テイクアウトで販売するほか、レストランでは虎河豚や七谷鴨などの選りすぐりの食材、松茸や秋鮭、金目鯛など秋に旬を迎える食材で秋の実りをたっぷりと堪能する季節感を楽しめる限定メニューをご提供します。



笠間産新栗をつかったプレミアムアフタヌーンティーセット



笠間産新栗をつかったプレミアムレイトアフタヌーンティーセット



新栗のモンブラン



～大人のパフェ～笠間新栗のモンブランと秋のフルーツのパフェラ・フランスソースを添えて



笠間産の新栗を使ったプレミアムマロンシャンテリー付き紅葉弁当
※販売期間 11月16日(木)～11月30日(木)



笠間産の新栗をつかったプレミアムマロンシャンテリー

東京會館 本館概要

1922年、“世界に誇る施設ながらも、誰でも利用できる人々の集う社交場”として誕生した東京會館。2019年1月、レストラン・バンケット・ウエディングを有する複合施設として生まれ変わり、2022年11月に創業100周年を迎えました。東京會館は、NEWCLASSICS.「新しく伝統的」をテーマにお客様をお迎えいたします。



つくる、つながる、笠間の栗

笠間栗ファクトリー(株)は、笠間市、東日本旅客鉄道(株)水戸支社、常陸農業協同組合の3者により、笠間市を代表する特産品「笠間の栗」のブランド化と新たな地域価値の創出を目的として設立されました。笠間市内・外のスイーツメーカーや飲食店・カフェなどへ笠間市産の栗製品を供給しながら、「栗農家の所得向上」「笠間の栗の販路拡大」「笠間の栗のブランド価値向上」「笠間の栗をきっかけとした観光コンテンツづくり」を目的とし、地域との共創関係のもと、地域の新たな魅力づくりと地域産業の発展や交流人口の創出、魅力の発信を目指します。